

単位(百万円)

## 館林市 連結 (平成26年度)

### 貸借対照表

資産の部		負債の部	
	金額		金額
1. 公共資産		1. 固定負債	
(1) 事業用資産	54,752	(1) 地方債	41,895
(2) インフラ資産	91,808	(2) 退職手当引当金	5,880
(うち土地・公共用財産用地)	(42,292)	(3) その他	2,939
2. 投資等		2. 流動負債	
(1) 投資及び出資金	574	(1) 翌年度償還予定地方債	3,214
(2) 貸付金	663	(2) その他	1,064
(3) 基金等	3,663		
		<b>負債合計</b>	<b>54,992</b>
3. 流動資産		純資産の部	
(1) 資金	4,798		
(2) 未収金	2,081	<b>純資産合計</b>	<b>103,347</b>
<b>資産合計</b>	<b>158,339</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>158,339</b>

### 純資産変動計算書

	金額
期首純資産残高	106,537
純経常行政費用	40,520
その他の減少	7,634
財源調達	
地方税	16,773
地方交付税	2,334
補助金	14,812
その他	11,043
資産評価替・無償受入	2
<b>期末純資産残高</b>	<b>103,347</b>
減価償却費＋直接資本減耗	3,859
新固定資産形成	8,830

### 行政コスト計算書

	金額
経常費用	49,157
1. 人にかかるコスト	
(1) 人件費	9,407
(2) 退職手当引当金繰入等	△440
2. 物にかかるコスト	
(1) 物件費・経費	9,536
(2) 減価償却費	1,311
(3) 維持補修費	540
3. 移転支出的なコスト	
(1) 他会計への支出	0
(2) 社会保障給付	18,047
(3) 補助金等	10,141
4. その他のコスト	
(1) 公債費(利払)	615
経常収益	8,637
使用料・手数料等	
純経常行政コスト	
<b>(経常費用 - 経常収益)</b>	<b>40,520</b>

### 資金収支計算書

	金額
1. 経常的収支	5,064
2. 公共資産整備収支	△8,705
3. 投資・財務的収支	2,683
当期収支	△958
期首資金残高	5,756
<b>期末資金残高</b>	<b>4,798</b>
(基礎的財政収支)	
収入総額	63,356
支出総額	△64,326
地方債発行額	△6,439
地方債元金償還額	3,151
地方債利払費	617
減債基金等増減	32
<b>基礎的財政収支</b>	<b>△3,609</b>

## 《連結会計》

◆市の行政サービスは、館林市と多様な関係団体によって実施されています。

### ＜連結した関連団体＞

邑楽館林医療事務組合  
館林衛生施設組合

館林地区消防組合  
群馬県後期高齢者医療広域連合

## 《財務指標》

- ◆市民1人当りの資産 ..... 203万1千円
- ◆市民1人当りの負債 ..... 70万6千円
- ◆市民1人当りの純経常行政コスト ..... 52万円/年
- ◆市民1人当りの人件費負担 ..... 11万5千円/年  
(人口77,943人 平成27年3月31日現在)
- ◆純資産比率 ..... 65.3%(純資産/総資産)

## 貸借対照表

◆館林市の総資産は、約1,583億円あります。  
そのうち約1,033億円は過去の世代が負担してきたもので、負債合計で示された約550億円については将来の世代が負担していくこととなります。

◆資金化が比較的容易な資産は、約118億円あります。

◆負債のうち多くを占める地方債(借入金)の残高は、約451億円で、昨年度より約33億円増加しています。

## 貸借対照表

単位(百万円)

資産の部	金額	負債の部	金額
1. 公共資産		1. 固定負債	
(1) 事業用資産	54,752	(1) 地方債	41,895
(2) インフラ資産	91,808	(2) 退職手当引当金	5,880
(うち土地・公共用財産用地)	(42,292)	(3) その他	2,939
2. 投資等		2. 流動負債	
(1) 投資及び出資金	574	(1) 翌年度償還予定地方債	3,214
(2) 貸付金	663	(2) その他	1,064
(3) 基金等	3,663		
3. 流動資産		<b>負債合計</b>	<b>54,992</b>
(1) 資金	4,798	純資産の部	
(2) 未収金	2,081	<b>純資産合計</b>	<b>103,347</b>
<b>資産合計</b>	<b>158,339</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>158,339</b>

学校、老人ホーム、会館など

道路、河川など売却不能の資産

現金化の容易な資産

65.3%が自己資本

世界に誇る  
つつが岡公園



# 行政コスト計算書

- ◆行政コスト計算書は、企業の損益計算書にあたるものです。
- ◆館林市が行った行政費用の合計は、約492億円で、使用料・手数料などの収入は、約86億円。差額(純経常行政コスト)の約405億円は、税込や国・県補助金などで賅う必要があります。
- ◆人にかかるコストのうち、人件費は、職員給与、議員報酬のほか、種々の講習会の講師謝礼も含んでいます。退職手当引当金繰入等とは、将来発生する職員の退職金の支払を通常勤務のコストと考えて、毎年必要な額を引当てるものです(蓄えておくと考えてください)。
- ◆物にかかるコストのうち、物件費は、人件費以外の全ての業務の費用です。減価償却費は設備の劣化に伴う更新費用です。  
ここでは事業用資産に関する減価償却費のみを計上しており、インフラ資産に関するものは、次の「純資産変動計算書」で直接資本減耗費用として計上しています。維持補修費は、設備が目的とした機能を果たすための修繕に要した費用です。
- ◆移転支的コストとは、市が直接サービスを行う費用ではなく、行政機関を通じて支出した金額です。「他会計への支出」は連結会計内の資金の移動であり、外部への支出ではないのでここでは0円となります。「社会保障給付」は昨年度と比べ約4億円増加となりました。

行政コスト計算書		単位(百万円)	狭義の行政費用
経常費用		49,157	
1. 人にかかるコスト			
(1) 人件費		9,407	狭義の行政費用
(2) 退職手当引当金繰入等		△440	
2. 物にかかるコスト			
(1) 物件費・経費		9,536	狭義の行政費用
(2) 減価償却費		1,311	
(3) 維持補修費		540	
3. 移転支的コスト			
(1) 他会計への支出		0	社会保障関連費用
(2) 社会保障給付		18,047	
(3) 補助金等		10,141	
4. その他のコスト			
(1) 公債費(利払)		615	補助金等移転支出とその他の移転支出の合計
経常収益		8,637	
使用料・手数料等			
純経常行政コスト (経常費用 - 経常収益)		40,520	

# 純資産変動計算書

- ◆純資産変動計算書は、一年間の純資産の変動を表したものです。
- ◆平成26年度は約32億円の純資産減少となっております。昨年度は約2億円の増加です。平成26年度の減少は、水道事業会計、邑楽館林医療事務組合の会計基準変更などが主な要因です。
- ◆財源の調達方法は、依存財源である地方交付税や国・県補助金などの収入が約282億円（構成比63%）、一方、自主財源である市税（税金）は、約168億円（構成比37%）となっており、依存財源が多くなっています。
- ◆財源の用途では、その90%が純経常行政コスト（約405億円）に使われており、財政の硬直化が危惧されます。
- ◆資産の目減り分は「行政コスト計算書」で計上した減価償却費（約13億円）とその他の減少と表記されるインフラ資産の減耗額（約26億円）を合わせて約39億円になります。ただし、新しい公共資産の取得（約88億円）によって資産の目減り分をカバーしています。



迫力満点  
手筒花火大会

旧秋元別邸  
紅葉のある風景



純資産変動計算書		単位(百万円)
	金額	
期首純資産残高	106,537	
純経常行政費用	40,520	
その他の減少	7,634	
財源調達		
地方税	16,773	
地方交付税	2,334	
補助金	14,812	
その他	11,043	
資産評価替・無償受入等	2	
期末純資産残高	103,347	
減価償却費＋直接資本減耗	3,859	
新固定資産形成	8,830	



この差、約32億円が、純資産の減少額を表します。

## 資金収支計算書

- ◆ 資金収支計算書とは、一年間の資金の増減を表したものです。
- ◆ 平成26年度は現金(資金)が約10億円減少しました。
- ◆ 経常的収支は、資産形成に関係がない現金(資金)の収支を表しています。平成26年度は、約51億円増加しました。
- ◆ 公共用資産整備収支(資本的収支)は、資産取得のため約87億円減少しました。
- ◆ 投資・財務的収支は、地方債(借入金)の収支で、約27億円増加しました。
- ◆ 基礎的財政収支(プライマリーバランス)は、約36億円の赤字となりました。

冬の使者  
城沼の白鳥



## 資金収支計算書

単位(百万円)

1. 経常的収支	5,064
2. 公共資産整備収支(資本的収支)	△8,705
3. 財務的収支	2,683
当期収支	△958
期首資金残高	5,756
期末資金残高	4,798
(基礎的財政収支)	
収入総額	63,356
支出総額	△64,326
地方債発行額	△6,439
地方債元金償還額	3,151
地方債利払費	617
減債基金等増減	32
基礎的財政収支	△3,609